

げんきもりもり



2022. 7. 19(火)
No. 13

○なつやすみのしゅくだい○



1. げんき! なつドリル

まいにち すこしずつ しましょう。おわたたら おうちのひとに こたえあわせを
してもらって なおしも しておきましょう。

(※こたえは こじんこんだんのときに おうちのひとに わたします。)

2. えにつき(2にちぶん)

なつやすみに したことや みつけたことを えと ぶんで かきましょう。
よくおもいだして あったこと みたことを くわしく かきましょう。



3. なつやすみがんばりかあど

○おんどく

1がつきに がくしゅうした なかから えらんで よみましょう。
おうちのひとに きいてもらい いろを ぬりましょう。

★いろいろな ペえじを えらびましょう。

「うたにあわせてあいうえお」

「あさのおひさま」「はなのみち」

「かきとかぎ」「ねことねっこ」

「おばさんとおばあさん」「くちばし」

「おもちゃとおもちゃ」「あいうえおであそぼう」

「おおきなかぶ」「はをへをつかおう」

○けいさん

けいさんかあどの「たしざん①」と「ひきざん②」を くりかえし れんしゅう
しましょう。おうちのひとに きいてもらい いろを ぬりましょう。

★ときどき かあどの じゅんばんを かえて れんしゅうしましょう。

○おてつだい

じぶんて つづけて できることを おうちのひとと そうだんして きめましょう。
おてつだいが できたら いろを ぬりましょう。

4. けんばんはあもにか

けんばんはあもにかの ほんのぷりんとを みて れんしゅうしましょう。
おうちのひとに きいてもらい いろを ぬりましょう。

けんばんはあもにかの ほんを みて いろいろな きよくを
れんしゅうしてみるのもいいですね。

5. あさがおのかんさつ

まいにち みずやりをして せわをしましょう。みずやりをしたら がんばりかあとに
いろをぬりましょう。

はながさいたあと どのように なるのかを かんさつして しゃしんを
あいばつどで とって きろくを のこしましょう。(10まいまで)
また、たねが できたら とって、ふくろに いれておきましょう。



6. はみがきかれんだあ

まいにち はを みがいて いろを ぬりましょう。

7. こうさく・え どちらか1つ

・ペットぼとる、ぎゅうにゆうぱつく、あきばこ、わごむなど、みぢかな ざいりょうを
つかって、こうさくを しましょう。うごく おもちゃなども たのしいですね。
(9がつの こうないさくひんてんで てんじをします。)

・なつやすみに したこと、みつけたものなどを、えに かきましょう。
さくひんぼしゅうのなかから えらんでもいいです。(四ツ切り画用紙 1まい)
※がようしは、おうちでよういしてもらいましょう。



8. えはがき

なつやすみの できごとを、みじかい ぶんで かいて、せんせいにおくりましょう。



○やってみよう○

☆おんどく、どくしょ

いろいろなほんや、きょうかしょを よみましょう。

※図書室から1冊借りています。

☆さくひんぼしゅう

「なつやすみのさくひんぼしゅう」の ぱりんとを みて、
だしてみたいものが あれば ちゃれんじしましょう。

※工作や絵が応募作品の場合は、作品の裏に出品先の
記入をお願いします。

